

全通研 Web アカデミー 2022年度 第3回

★会員限定★

テーマ：「わからない表現をろう者に聞き返したら
お互いにホッとした…そんな経過も大切」



■講師経歴

浪人中に見た「いま、できること」という映画がきっかけとなり、信州大学に入学して知的障害児との散歩、自閉症療育キャンプ、筋ジストロフィキャンプ、松本手話サークルに取り組む。京都のろう重複者施設に行ったことがきっかけで精神科にすむ。ろう+知的障害の障害を持つ人たちの居場所作りを手伝って東京奥多摩に引っ越してきて、現在、特別養護老人ホームの隣の社会福祉法人双葉会診療所院長。知的障害者施設の嘱託医兼任。61歳。

■講演資料

当日の3日前までに、当会ホームページ内「会員専用ページ」→「Web 学習会ページ」に掲載します。*ご自身でダウンロードしてください。

■お問合せ先

(一社)全国手話通訳問題研究会
TEL 075-451-4743
FAX 075-451-3281
E-Mail
NRASLI@zentsuken.net

講師 片倉和彦氏

社会福祉法人双葉会診療所院長。知的障害者施設の嘱託医兼任。

■ 2023年1月28日(土)*無料

■ 13:30~15:30/Zoom

■ 申込期間 2022年11月16日(水)~



2023年1月22日(日)

←こちらのQRコードからもお申込みできます。

<申込方法>

全通研ホームページ内にある
申込フォーム、または下記 URL から、
お申込みください。

<https://www.zentsuken.net/academy03>

*複数で視聴する場合は、代表者1名
が申込を行い、入力項目の「その他」
欄にて参加者数と参加者氏名をお知らせ
ください。

~片倉和彦氏から講演に向けたメッセージ~

片倉和彦と申します。へき地の医師としてコロナ診療も取り組んでいますので悪疫退散の「赤べこ」と一緒にの写真です。大学にろう者の先輩がいたのがきっかけとなって、全通研に入って42年。全通研京都集会いこいの村特別コースでろう重複の人たちと出会ったのがきっかけとなって、精神科医になって36年。でも先日、妻から「あなたは精神科医なのに人のこころがわからないのね」と言われました。そんな日々で気づいたことをお伝えしようと思います、
発達凸凹者としての自分のこと。診察室での現在進行形でのやりとりのこと。精神科医として「経過が大切」と思ったこと。手話通訳者に知ってほしい感情労働と共感疲労のこと、などを話す予定です。気楽に聞いてください。